

Vol.14

# がんばる ファーマー応援記

下半俵

成澤菜園 成澤増雄さん

後列左から二番目が成澤増雄さん  
農業委員と成澤菜園販売所前にて



今回は、下半俵の成澤増雄さんをご紹介します。成澤さんは化学肥料や農薬を使わずに年間100種類近くの有機野菜を作っています。



▼初めに、成澤さんの就農のきっかけ、就農時期を教えてください。

元々東京で仕事をしていたが、自然豊かな田舎暮らしへの憧れや、「自然に係る仕事がしたい」という思いもあり、農業を始めることを決心しました。

東京から那須に移住してきたのが2001年で、準備期

間を経て2009年に就農しました。



▼成澤さんのお宅の営農状況を教えてください。

地元の農家の方に農地を200aほど借りて、全て畑として利用しています。家庭菜園より少し大きいくらいの面積で作物ごとに区分けし、季節ごとに収穫の時期をずらして、様々な野菜を作っています。



▼出荷は主にどこにされていますか？

ネット販売で注文配送を行っています。町内では近隣のレストランや道の駅へ出荷しています。成澤菜園内に販売所もあり、採れたての野菜を販売しています。



▼不安や困っていることはありますか？

収穫時期はとても忙しく人手が足りません。ボランティヤやアルバイト、妻の手伝いもあり、なんとかやれています。

また、せっかく育てた作物をカラスやスズメ、サル等に食べられたりと鳥獣被害に悩んでいます。

無農薬でやっているのですが、虫や雑草もかなり出てきますが、雑草は雨が降らない時期は土の渴きを遅らせてくれたり、虫を捕食する生き物の隠